

ヒトヅマNTR

濡れ堕ちる。
娘の彼氏に、
妻は、

ryoheyLab.

今日も
遅くなるよ

そう…
行っ
てら
っし
ゃい

いつも通りの朝
夫を見送って一息吐く

結婚してもう十数年
家庭の雰囲気は悪くもなく
良くもなくといった状態だった

はあ…

それでも私、
由紀^{ゆき}にとっては
かけがえ無いもので…

トフ

トッ

とはいえ、何事も
順風満帆には行かず

みなぎ
愛風？
もう行くの？

まあ…日直だし…

娘の愛風は今年で**高3**年生、
昔はとても仲良しだったけれど
今は反抗期に入っていて態度は素っ気ない

夫と娘のどちらとも
上手くコミュニケーションが取れないまま…
それに娘には最近彼氏ができたそうだけれど…

ねえ、やっぱりあのこと
もう少し話し合って…

いらない

ガチャ

バタン

あっ…
ちよっと愛風…

あ…

行っけらっしやいも言えないまま
閉まる扉を
見つめることしかできなかった

そう
思っていた

ギュッ

あの人を連れて
家へと帰って来るまでは…

でも大丈夫
あの子が帰ってきたら
ちゃんと話し合おう

その日の夕暮前

はあ…
大丈夫なのかしら…

娘と話し合いたかったこと
それは最近できた
彼女の恋人についてだった

カチャカチャ

ガタイのいい20歳くらいの人、
人を見かけで判断してはいけないけれど
どうしても良い人には見えなくて

あの子に悪影響が
あったらと思うと…

すんませーん

キッ…

えっ？

どうもお母さん
ちよつと時間あります？

ど、どうしたの？
何か……きや!?

ズイッ

気付いた時には、
彼の手が私の胸を
鷺掴みにしていた

あはは！
すげえ揉み心地

もみ

もみっ

えっ、ちよつと！
何するの離して！

全く理解が追いつかない
けれど逃げなきゃと思って…
でも彼の力はとても強くて……

んむう!?!
や、やめっ！

むちゅっ



な、何するのよ！
一体なんでこんな…

こんなの我慢
できないでしょ

は、はあ？

こんなエロい人妻、
おっぱい見せつける服着て
我慢できるわけねえだろ？

言ってる意味が…
貴方いきなり…

ごちやごちや
うるせえよ！！

……っ！？

急に怒鳴った彼が
私に手を向けた

怖くなって
心臓が跳ねて
早く逃げなきゃ…

だけど彼は強引に
私の腕を掴んで
引っ張られてしまった

は、離して！ 今なら…

今なら誰にも言わないってか？
そんなの無理だろ、
こんな状況でやめられるわけねえって

ふざけないでっ
いいから離し…

て……？

むにゅっ

突然、ズボンの隙間から
いきり立った肉棒が露出され
私のお腹へと当てられる

それは暴力的な大きさと
夫の物とは
比べ物にならない程に臭い…

見蕩れすぎだろ？
これは当たりだな

み、見蕩れて
なんか…

嘔吐け

その反応、随分と…
いやらしい欲求が
溜まってるみたいだなあ？

興味が無いなら
もっと抵抗するもんな
違うか？

そ、そんなの…
そんな訳ない……

……

ギュッ



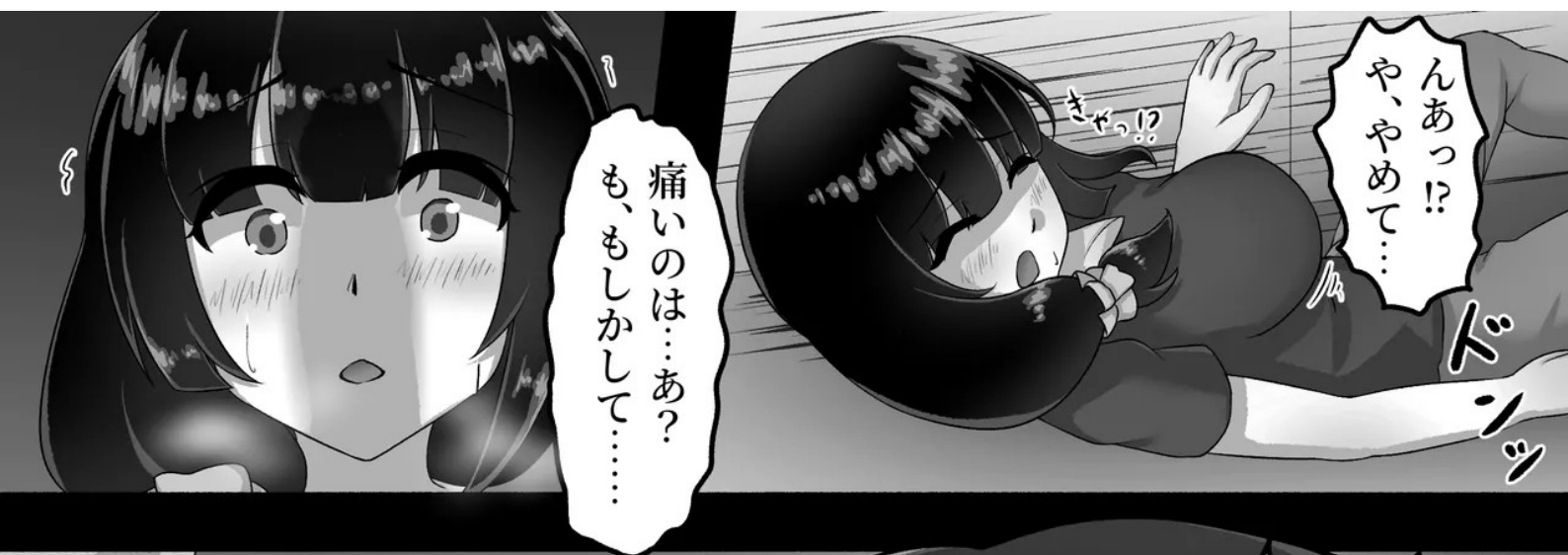
だけど私は反論できず
流されるままに
ペニスを握ってしまった

ひたすら言い訳を心の中で呟きながら
大きく太い彼の逸物の
手のひらに伝わる熱に飲まれてしまう…

欲求不満なんかじゃない
拒否すれば暴力を振るわれるかも
そう思ったから…だから仕方なくて…

手慣れてるな…
でもそんなんじや
足りねえぞ！

きゃっ!?



痛いの…あ？
も、もしかして……

んあっ!?
や、やめて…



口元へと
押しつけられて

んんっ!?
くちゅ…んうつ
やめ、へえ……!!

あの頃みたいに
身体が勝手に
竿先を咥えちゃう…

臭い……

んぐ……

わろわ

汚くて
吐きそう……

うぐっ……う

んぐ……

じゅ……

苦しいのに……
身体が勝手に……
舐めて、吸ってしまう

あの頃、夫とは違う
悪い恋人と付き合っていた
記憶が脳裏を走る

じゅ……

あの人に教え込まれた
おちんぼへの奉仕
無理やりなのに、嫌なのに
私は始めてしまった





オラオラ！
出すぞ、飲めツ！！

ド
ビ
ュ
ツ
♡

のろに絡みついへえ
んじゅ、らめ、へえ…っ

あつ、ううう…

んう！？
んんぐううう…！？

んぐっ！

ぢゅるるる

んあっ！

ぢゅるるる

け、警察に…
警察に通報するわ……ッ！

へえ？

だからこれ以上は…
いいや、なんで……!?

ごぼっ

ははっ
良い顔が撮れてるぜ

か、顔も
映さないでっ

撮らないでっ
こんなの誰かに…

や、やめて!?

ふっ…いっ

いっ
やめっ…



言いなりに
なんて…

でもこれで
アンタは
俺の言いなりだ



素直だったり怒ったり
忙しいやつだな



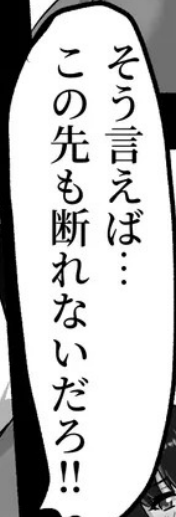
うるせえなあ
こんだけ…

い、嫌っ

おまんこ濡らして
言い訳してんじゃねえ!



だってそうだろう?
もし警察に言ったら
全部家族に見せてやる



そう言えば…
この先も断れないだろ!!



何も反論できない
最悪で嫌で辛いのに、
身体は勝手に反応して…



心の片隅には、
この状況に喜んでしまっている
私がいだから…だから……



ま、そっちも準備できてるし
俺だってこれ以上我慢できねえ

そろそろ本番
始めてもいいよな？

な、なんで脱いで…
ダメ…これ以上は…



ああもう面倒くせえなあ!!
さっさと股開けよ、
レ●プされて喜んでる変態が!

あ、うう……

これは本意じゃない
彼を怒らせないためだから
だから…仕方ないの……

せ、せめて…
ゴムだけは付けて

ドキ♡

ドキ♡





ははッ、それでいいんだよ
でも言い方が違うよな？

がサッ

付けてください、だろ？
生でされたくなかったらさ



んはぁっ♡♡

……お、おちんぽに
コンドーム付けて
お願いします…



っ！
えっと、その……



あ、貴方のそれに

ちゃんと言えよ



びっ♡♡

ドゥ♡♡♡♡

ドゥ♡♡♡♡

よしよし
じゃあ人妻マンコ
いただくぞ！

はあ…はあ…

んっ…くあ……

おっ…

んおお…っ！
挿って、くるう…

くちゅ♡
くちゅ♡
くちゅ♡

むちゅ♡

トロォ…

んあっ♡

ぬりゅ♡

ぐちゅあ♡

お♡

おおお…♡

くちゅ♡

んたっ♡

じゅ♡

だ、ダメっ
イツ……

グううう……!!

ん♡♡♡♡♡

イク♡

くはっ!ははっ!

挿入だけでイクとか
親子揃って
クソザコマンコだよ!

ふしがち♡

ふしゅ♡

んひおおお!





おひつ、
あああ……っ

あふ♡

いい……イってるからあ……
だから少し、止まって……え

ズ……ズ……
ぶしゅ♡

んひいっ！
突くの、ダメえ

ぐゅ♡

良い雌声だなあ
でもいいのか？

え……？

えっ……？

パン……パン……♡

あんま騒ぐと
娘に聞こえるぞ？

パ……♡

うひう……っ！

んう♡

こういう時こそ
ピストンだろ！

うう、んんうう！！

おっ、我慢したら
マンコも締まったな
どんどん行くぞ！

パンッ

パンッ♡

んあっ！
ダメ、声出るからダメえ

ピストンが加速していくたび
頭の中がぐちゃぐちゃに響いて
なけなしの理性が崩れ錆びていく

ぐちゃ♡

んひう…
こ、声が抑えられない

早く終わってほしい
そんな考えがどんどん薄れて
快樂だけが思考を汚染する

ぬちゃ♡

ぬちょ♡

おっ♡

おお♡

感じちゃダメ
思い出しちゃダメなのに



すげえオホ声
いいぞもつと出せッ

あひっ♡

んあぁ♡

ああんう、ひあ…っ
もう私、我慢できな、ひいっ

んおおっ!?

んあう♡

ズッ

どちゃん♡

最初から我慢してねえだろうが！
おまんこと一緒に素直になれよ!!



もう無理だった
普段抑圧された想いが
迸って止められない



そこ突くのお、おひう!?
ああまたイク、イクうっ!

ふっしゅあ♡

ふっしゅ



イってるのに
ずんずんされるのお

ぐぐぐぐ...♡

ぐちゃっ♡

ぬぷ♡

んおっ!!
気持ちいいい...

どちゅん♡

きゃん♡

パ
ア
ン
ッ
♡

ハハッ
素直になりすぎだろ
この淫乱人妻!



こんなの思い出したら
もう戻れない…
昔みたいに子宮疼いちやう

ひあつ！

おふっ♡

イクぞ！
お前もイケ！！



むにゅん♡

ふるん♡

んひいいい…！！
またイクっ、ずっとイクう！

どちゃん♡

ふしゅ♡

娘に聞かれちゃうくらい
イクっ、イクイクう…！！



さつきからずっと
撮影してんだわ
アンタの喘ぐ姿

だからどうやって
逃げられないぞ？

あ……

素直なままでいればいいのに
そんな反抗的な態度取るなら……

絶頂して、冷静になって、
でも手遅れだった

元カレのことを思い出すくらい
激しいセックスをして……

もう元の生活に……
快楽を忘れていた家族の日々に
戻ることなんてもう……

早速あいつに
動画見せてやろうか？ あ？



嫌だっ
て言わ
なきや...

わ、私...

へたり...

心臓がうるさくて、
子宮がどくと震える
あの頃みたいに
淫らに染まる日々を想像して

人はあ...

ああ、壊れてしまった

ト...ウ...♡

ちよろ♡

い...♡

せっかく全て忘れて
幸せな家庭を築いていたのに
思い出せば戻れない.....

バレないよう
片付けとけよ？



うわ、
小便とか汚えな

ハッ

そうして彼は、
何事もなかったように娘の元へ
戻っていった……

汚い液体に塗れた私は
呆然とするしかできなくて

あれから数日……

あの日のことを
家族へ秘密にしたまま
ただ日常を過ごしていた

……

はあ……
夢じゃない
のよね

ポフッ

あれは現実で……
私はあの人にレ●プされた……

はあ……

全部忘れたい……
何もなかったように過ごしたい
なのに……なのに……

目を閉じると

昔のことを、
あの日のことを

思い出して
熱くて……

気付けば私は

夫も娘もないリビングで
何度も何度も身体を慰めては
満たされることのない
淫らな欲求を指で弄んでいた

はぁ……♡

人はぁ……♡

すっ……♡

すっ……♡

はぁ……んふう……

むわぁ♡

じわぁ……

ダメなのに……

んっはぁ♡

嫌なのに
忘れたいの……

快樂が
忘れられない

あんう、ふう…

おっぱいが、乳首が……
おまんこが、子宮が……
疼いてしまつて止まらない



はあ...

淫乱だったかつての私が
日常も家族も全てを壊して、
ただ快楽を貪れと囁いてくる

ひあっ!!
も、もしかして…



ニヤッ

ドクン...



あ、ああ...

ドクン...



ダメ、
ダメダメダメ...

はち...はち...

んはち...♡

ダメなのにい...
あああ、やっとお...
来てくれた...♡♡

そうして私は、
娘の彼氏へと堕ちていく。

